厚生労働大臣の辞任を求める申し入れ書(案)

私たちは、女性、子ども、高齢者、障がい者などの社会的弱者が、年齢や性別にかかわりなく、人間らしく、安心してくらせる地域社会を実現するために、地方自治の現場ではたらく市民派議員および市民です。

1月27日、柳澤伯夫厚生労働大臣は、松江市内で開かれた講演会で、女性を「産む機械、装置」と表現し、「その数は決まっているから、あとは一人頭で頑張ってもらうしかない」と発言しました。私たちはこの発言を報道等で知り、強い憤りを感じています。

いま、地方行政の現場では、「次世代育成計画」、「地域福祉計画」、「男女共同参画プラン」等を策定し、だれもが安心して子どもを産み育て、働くことができる地域づくりに努力しています。 これらの施策を担当する厚生労働大臣が、女性の人権を無視し、女性を「産む機械、装置」であると、権力が支配するかのような差別発言をしたことは言語道断です。

発言は、安心して産み育てたいと願う人、産みたくても産むことができない人、産まないことを選択した人、すべての女性に対する暴言であり、同時に、生まれてくる子どもに対しての侮辱です。いつ、何人の子どもを産む、産まないかを女性が選択できることは、カイロ国際会議で宣言された「女性の性と生殖の自己決定権(リプロダクティヴ・ライソ)」です。この発言によって厚生労働大臣がこの「権利」を理解していないということが明らかになり、日本の政治家の資質の低さを国際的に露呈しました。

また、柳澤厚生労働大臣の暴言は、子育てをしやすい環境を整備せず、少子化の原因と責任を女性だけに押し付けようとするものであり、地方公共団体の女性にかかわる施策の推進を妨げるものです。

このような認識の人が、厚生労働大臣の職につき、今後も大臣を続けることを私たちはと うてい容認できません。また、政治家が自分の発言に対して責任をとるのは当然のことであ り、謝れば済むというものではありません。

よって、私たちは、柳澤厚生労働大臣の発言に強く抗議するとともに、厚生労働大臣の辞任を求めます。

厚生労働大臣の辞任を求める議員と市民のネットワーク 愛知県日進市議会議員 ごとう尚子 他 別紙 団体 名

> 連絡先/寺町みどり 岐阜県山県市西深瀬208 tel/fax 0581-22-4989

柳澤厚生労働大臣に対する罷免要求書(案)

私たちは、女性、子ども、高齢者、障がい者などの社会的弱者が、年齢や性別にかかわりなく、人間らしく、安心してくらせる地域社会を実現するために、地方自治の現場ではたらく市民派議員および市民です。

1月27日、柳澤伯夫厚生労働大臣は、松江市内で開かれた講演会で、女性を「産む機械、装置」と表現し、「その数は決まっているから、あとは一人頭で頑張ってもらうしかない」と発言しました。私たちはこの発言を報道等で知り、強い憤りを感じています。

いま、地方行政の現場では、「次世代育成計画」、「地域福祉計画」、「男女共同参画プラン」等を策定し、だれもが安心して子どもを産み育て、働くことができる地域づくりに努力しています。 これらの施策を担当する厚生労働大臣が、女性の人権を無視し、女性を「産む機械、装置」であると、権力が支配するかのような差別発言をしたことは言語道断です。

発言は、安心して産み育てたいと願う人、産みたくても産むことができない人、産まないことを選択した人、すべての女性に対する暴言であり、同時に、生まれてくる子どもに対しての侮辱です。いつ、何人の子どもを産む、産まないかを女性が選択できることは、カイロ国際会議で宣言された「女性の性と生殖の自己決定権(リプロダクティヴ・ライソ)」です。この発言によって厚生労働大臣がこの「権利」を理解していないということが明らかになり、日本の政治家の資質の低さを国際的に露呈しました。

また、柳澤厚生労働大臣の暴言は、子育でをしやすい環境を整備せず、少子化の原因と責任を女性だけに押し付けようとするものであり、地方公共団体の女性にかかわる施策の推進を妨げるものです。

このような認識の人が、厚生労働大臣の職につき、今後も大臣を続けることを私たちはと うてい容認できません。また、政治家が自分の発言に対して責任をとるのは当然のことであ り、謝れば済むというものではありません。

よって、わたしたちは、柳澤厚生労働大臣の発言に強く抗議するとともに、安倍晋三内 閣総理大臣に対し、柳澤伯夫厚生労働大臣の罷免を求めます。

> 厚生労働大臣の辞任を求める議員と市民のネットワーク 愛知県日進市議会議員 ごとう尚子 他 別紙 団体 名

> > 連絡先/寺町みどり 岐阜県山県市西深瀬208 tel/fax 0581-22-4989